

## データ・デザイン、CAD データ修復/変換アプリケーション「Trans-Xpert」の国内販売を開始

### ニュースリリースに 関するお問合せ

(株)データ・デザイン

[sales@datadesign.co.jp](mailto:sales@datadesign.co.jp)

株式会社データ・デザイン(本社:名古屋)は、仏 CORETECH International 社及び仏 DATAKIT 社と技術協力/販売契約を締結し、CAD データ修復/変換ツール「Trans-Xpert(トランスエキスパート)」の国内販売を開始することを発表した。CAD データの修復/変換だけでなく、ソリッドオペレーションを活用して CAM 用のリファレンスモデルを作成するためのソリューションとして位置づける。

Trans-Xpert は、設計工程から製造工程に至るまでの 3 次元 CAD データにおける品質や精度の問題を解決するための CAD データ修復/変換アプリケーション。ソリッド、サーフェス、ポリゴンなど複数の異種ジオメトリフォーマットを包括したユニバーサル CAD インフラの構築を支援する。3 次元 CAD データに対して、構成要素の品質分析、ジオメトリ間の不正要素を自動で抽出し、形状修復、ジオメトリの簡略化などの機能を標準装備。さらにスクリプトによる自動バッチ処理により、設計から製造プロセスまでのフローに、修復/変換作業をシームレスに組み込むことができる。CATIA や NX、SolidWorks などといった基幹 CAD の入出力ダイレクトトランスレータを用意し、複数の CAD システムを併用している企業や、外注先との CAD データ交換など、従来の CAD フォーマット/ジオメトリエンジンに捉われない仕組み構築を実現する。

データ・デザインでは、同社が取り扱う CAD/CAM(SURFCAM,WorkNC など)や CAM 用リファレンスモデル作成 CAD として、SolidWorks/SolidEdge などとの連携も提供する。CAM 工程における CAD データ変換時のエラーによる加工不具合削減を支援し、さらに CAM に特化したソリューションとして、“加工属性による CAD 部位の自動分類”や、形状簡略化機能による“加工に不要なフィーチャ(穴、面取り、フィレット)の自動除去”など、CAM 用リファレンスモデル作成作業の簡略化を提案。販売価格はベースモジュールが 90 万円から。日本語版の国内リリースは 5 月を予定。

### ■ CORETECH 社/DATAKIT 社による共同開発

- 「TransXperet」は CORETECH 社と DATAKIT 社の共同開発によるソフトウェア。CORETECH 社は複合ジオメトリ(サーフェス、ソリッド、ポリゴンなど)を統合するためのユニバーサルトランスレーション技術を核に 1987 年に設立。ジオメトリ、データ変換に関する研究者を数多く抱えている。DATAKIT 社は、CAD/CAM データ交換アプリケーションとサービス業務で 1994 年に設立。データトランスレータのリーディングカンパニーとして広くその名が知られている。同社の技術は、自動車業界をはじめとした世界各社の製造企業にて活用されている。

会社名: 株式会社データ・デザイン

E-mail: [sales@datadesign.co.jp](mailto:sales@datadesign.co.jp) URL: <http://www.datadesign.co.jp>

本社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3 丁目 6 番 27 号 EBS ビル 8F

TEL/052(953)1588(代) FAX/052(953)1502

ソリューションズ  
センター

〒210-0004 川崎市川崎区駅前本町 12 番 1 タワーリパーク 20F

TEL/044(221)7566(代) FAX/044(222)7107